



これからの時代を生き抜くための「非認知能力」を伸ばす

子どもたちが生きていくこれからの時代は、変化が激しく、将来の予測が困難な「VUCAの時代」と呼ばれています。(VUCAとは、変動的、不確実、複雑、曖昧を表す英単語の頭文字をとった造語) 稲野小の子どもたちには、そんな時代を、今はもちろん、未来の人生も自分らしく笑顔で幸せなものにしてほしいと願っています。そのために、この小学生の時期に「非認知能力」を育てていくことがとても大切だと考えています。

「非認知能力」という言葉は、最近よく耳にするようになりましたが、まだ馴染みのない方もいらっしゃるかもしれません。テストの点数や偏差値、IQなど、数値で表せる力を「認知能力」といいます。それに対して「非認知能力」は、数値では表すことが難しい、これからの時代を生きるために、そして幸せな人生を切り拓くために必要な能力で、例えば次のような力をいいます。

やり抜く力 自制心・忍耐力 意欲・主体性 協調性・思いやり
創造力 失敗を恐れずチャレンジする力 自己肯定感 コミュニケーション力
困難や逆境を乗り越え、立ち直る力(レジリエンス) 等

こうした力は、心の内面的な動きが日々のふるまいとして表れるものであり、数値で評価することは難しいですが、社会の中で人と関わりながら、主体的に生きていくために必要な力です。

「非認知能力」を伸ばすための大人のかかわりとしては、次のようなことが大切です。

● 結果よりプロセスを大切にする

結果の良し悪しではなく、努力や工夫、挑戦した姿勢を認めることが大切です。励まし・勇気づけるかかわりを心がけることで、結果にとらわれず「やってみること」に価値を感じ、挑戦する心・粘り強さ・自己肯定感が育ちます。

● 「わかった」「できた」を積み上げる

わかったとき、できたときは誰でもうれしいものです。小さな成功体験の積み重ねが、自ら前向きにチャレンジしていく原動力になります。

● 自己選択・自己決定をさせる

子どものやることや持つものなど、よかれと思ってつい親が口を出したり決めてしまったりしていませんか。子どもが自分で選び、決める経験は、自分で考え、判断し、行動する力につながり、主体性と責任感を育てます。

● 先回りし過ぎず見守る姿勢を心がける

大人は経験があるために、「こうしたほうがいい」と口や手を出してしまいがちです。また、我が子のことを大切に思うあまり、失敗させないように、つい先回りしてやってあげたり、すぐに手助けしてしまったりしてしまうこともあると思います。しかし、そうやって先回りして、大人が子どもの行動に手や口を出し続けていると、子どもの主体性、自分で考え判断し行動する力は育ちません。また、学校生活を送っていると、楽しいことやうれしいこともたくさんありますが、当然、友だちとのトラブルや関係の悩みなどもあり、しんどいことや悲しい気持ちなどを避けては通れません。そうした様々な経験をしながら、子どもは自分で考え、気持ちを整え、乗り越える力を少しずつ身につけていきます。

「非認知能力」が高まっていけば、テストの点数などの「見える学力(認知能力)」も自然と伸びていきます。逆にテストの点数が高くても、「非認知能力」が育っていなければ、その知力を生かすことができません。学校・家庭・地域が一緒に、子どもたちの「非認知能力」を育てるかわりを意識していければと思います。

暑さに負けない体づくりを

体育館に空調設備は設置されましたが、いつも快適なエアコン環境の中で生活していると、逆に子どもたちの熱中症のリスクが高まってしまいます。

熱中症を予防するためには、少しずつ暑さに体を慣らししていくこと（暑熱順化）、暑さに負けない体づくりをすることが大切です。

人は体温が上がった時、汗をかくことや体の表面から熱を逃がすことで体温を調節していますが、この体温の調節がうまくできなくなると、体の中に熱がたまって体温が上昇し、熱中症が引き起こされます。本格的に暑くなる前から、運動や入浴をすることで汗をかき、体を暑さに慣れさせましょう。

また、毎日の健康管理も大切です。朝ご飯をしっかり食べる、十分な睡眠をとるなど、体調をしっかり整えて、熱中症になりにくい体を作っていきます。

学校でも子どもたちの健康管理に気をつけていきますが、お茶は大きめの水筒でたっぷり持たせてあげてください。

昨年度、遠足、社会見学、自然学校や修学旅行といった校外活動時に、水筒が小さくて、出発して早々にお茶を飲みきってしまうということがありました。校外活動に行くときは、多すぎると思うくらいでも足りないものとお考えください。

水泳学習に向けてお願い



6月22日から水泳の学習が始まります。

水の中での活動は、陸上での活動に比べると非日常的な活動になります。中学年以上の子でも、まだ、水に顔をつけるのが恐かったり、水中で床から足を離すのが難しかったりする子がいるのではないかと思います。

水に顔をつけられなかったり、水への恐怖心が強かったりすると、楽しいはずのプールが苦痛になってしまいます。

学校での一斉指導の中では、顔をつけられない子へ、個別にしっかりと時間をかけて指導をすることはなかなか難しいのが実情です。

そこで、水泳が苦手なお子さんは、ぜひ今からご家庭で、お風呂で顔をつける等の練習をしてください。必ずできるようになることなので、苦手意識を持っている子が自信を持てるよう、無理強いせず、スモールステップで、励ましながら、一緒にやってあげていただけたらうれしいです。家庭での練習で、お家の人と苦手を克服した経験は、大きな自信となり、水泳の学習が楽しみになることでしょう。

ご協力をよろしくお願いいたします。

6月の行事予定

1	月	13:20下校⑥	トライやる
2	火	修学旅行⑥	
3	水	↓ 放課後学習	
4	木	10:30登校⑥	定時退勤日
5	金	プール清掃予備日⑥	↓
6	土		
7	日		
8	月		
9	火	授業参観(5校時) 色覚検査④	
10	水	学校朝礼 放課後学習	
11	木	心臓健診(二次)	定時退勤日
12	金	歯科健診①③⑤	
13	土		
14	日		
15	月		
16	火		
17	水	平和集会 パッカー車出前授業④ 委員会	
18	木	歯科健診予備日	定時退勤日
19	金	13:20下校⑤	
20	土		
21	日		
22	月	自然学校⑤ プール開き	
23	火		
24	水	放課後学習	
25	木		定時退勤日
26	金	↓	
27	土	土曜学習	
28	日		
29	月		
30	火		

※予定は変更になる場合があります

7月の主な予定

2日(木)～8日(水) 個人懇談 13:20下校
8日(水) 稲野っこタイム
9日(木) クリーンランド見学④ 4・5組
10日(金) クリーンランド見学④ 1・2・3組
15日(水) 13:20下校
16日(木) 13:20下校 給食終了 大掃除
17日(金) 終業式 10:30下校
18日(土)～8月27日(木) 夏季休業日
24日(金)・25日(土)・28日(火) 土曜学習

